

# 第1回検討会（R4.11.7）のふりかえり

令和5年1月

宮崎市企画財政部都市戦略課



## 意見の概要

将来の改修更新費用の増加、社会保障費の増加、人口減少による歳入減という大きな問題についてはどのように考えるか。使用料を見直したところで、果たして大丈夫なのか。

公共施設が抱える課題等について、多くの市民が知ることが必要。伝え方についても検討すべきではないか。

使用料も含めて、市民が様々な施設の情報を知れるようになるといいのではないか。

## 市の考え

使用料の見直しと並行して、今後も継続して施設評価による**総量の最適化の取り組みを強化**していくとともに、今後は公民連携手法の導入などにより、**コスト縮減や施設の価値向上**に繋がる施策にも力を入れていく。

広報みやざき 1月号にて市民検討会を開催している旨のお知らせをしたところだが、今後は3月号で、見直しの概要を掲載する予定。

現在、公共施設のWEBサイトはそれぞれの指定管理者が運営しているケースが多く、他施設との比較などがしにくい状況である。**一元的な情報のまとめ方**などについても検討を進める。

# 使用料の算定方法等について

| 意見の概要  | 市の考え   |
|--|--|
| <p>使用料の統一にあたって、激変緩和措置や経過措置を講じる必要があるのか。（旧町の施設も、合併から相当の期間が経過しているため）</p>          | <p>内部でも一部の施設所管課からは、経過措置は設ける必要はないのではとの意見も出ている。しかしながら、各町域のスポーツ施設のように、4~5倍といった大幅な値上げとなる場合にはやはり影響が大きくなるため、市民の理解を得るためにも、<b>激変緩和措置は必要</b>と考えている。</p> |
| <p>使用料の算定において、稼働率を100%と仮定すると、実際の稼働率が低かった場合には目標とするコストカバー率が達成できないことになるがいいのか。</p> | <p>今回の見直しでは、まずは統一的な見直しに対して<b>市民の十分な理解を得ることを第一</b>に考え、あえて利用者にとって有利な条件を設定している。今後も定期的（5年を目途）に見直しを行っていく中で、<b>継続して適切な算定条件を検討</b>していく。</p>           |
| <p>コストカバー率を30%程度では額にしてせいぜい3億円程度にしかならない。これだけの大きな取り組みに対してこの程度の成果でいいのか。</p>       |  |

| 意見の概要  | 市の考え   |
|--|--|
| <p>使用料の減免について、特定の利用者だけが優遇されるのは不公平である。全ての施設において、施設利用者は平等に負担をしていくという考え方が必要なのではないか。</p> | <p>今回の見直しでは、使用料の算定方法だけでなく、現在各施設が独自の基準で行っている減免制度についても、<b>受益者負担の考え方に基づいた統一的な見直し</b>を行う予定である。</p>                 |
| <p>PTAは現在、公民館や交流センターを利用する際、使用料を減免してもらっているが、見直し後はどのような取り扱いになるのか。</p>                  | <p>基準上では、公益的団体として、施設の設置目的に沿う活動かつ公益的な活動であれば、減免対象となるものと考えられる。実際の取り扱いは、基準に基づき、<b>施設所管課において施設ごとに判断</b>することとなる。</p> |
| <p>減免について、利用目的によって対象となるかどうかが決まるとのことだったが、どのように判断するのか。</p>                             | <p>基本的には申請書の記載内容で判断することになるが、登録団体など、公共施設予約システムを利用している場合の対応は、今後施設所管課と協議していく。</p>                                 |

| 意見の概要  | 市の考え  |
|--|---|
| <p>若者の施設の利用率向上という視点からすると、大学生に対する割引制度などもあるといいのではないかと。</p> | <p>主にスポーツ施設などでは、高校生は一般の1/2、中学生以下は1/3の料金設定とすることとしているが、大学生に対しては特段の措置は考えていない。</p>              |
| <p>部活動の地域移行の動きがあるが、今後どのような取り扱いになるのか。</p>                 | <p>部活動の地域移行については今後検討が進められることになるが、詳細については現時点ではまだ決まっていないため、<b>今後の動向を注視しながら、柔軟に対応していく。</b></p> |